

第9期

小郡市高齢者福祉計画・介護保険事業計画



令和6年3月

小 郡 市

はじめに

小郡市は、令和4年度に第6次小郡市総合振興計画を策定し、「人がつながり市民が躍動する温かみのある都市 おごおり～「共感・共働・共創」による共生社会を目指して～」を将来像とし、その実現に向けて取り組んでいます。また、保健福祉分野では、基本政策を「支え合い健やかに暮らせるまちづくり」として、政策実現に向けた取り組みを進めています。

わが国では、総人口が減少に転じる中、世界に例を見ない速さで高齢化が進んでおり、全国の高齢化率は29%と、世界でも高い水準となっています。

本市におきましても、高齢化率が28%を超え、超高齢社会を迎えています。

団塊の世代の方々が75歳以上の後期高齢者となる2025年以降は、高齢化率が30%を越え、さらに、団塊ジュニア世代の方々が65歳以上になる2040年には、高齢者人口がピークを迎えると予測されることから、今後、医療や介護のニーズがさらに高まることは必至です。

このような高齢者を取り巻く状況を見据え、地域共生社会の実現に向けて、中核的な基盤である地域包括ケアシステムのより一層の深化・推進が求められています。

この「第9期小郡市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」は、第8期計画の基本理念「地域と共に高齢者を支えるまちづくり」を継承し、高齢者が介護を必要としたり認知症になったりしても、住み慣れた自宅や地域で、長年築いた知識や能力等を十分に発揮し、尊厳ある自立した生活を送れるよう、医療、介護、介護予防、生活支援や住まいのサービスが、一体的に切れ目なく提供されることを目指した高齢者福祉施策及び介護保険事業の総合的計画として策定しました。

終わりに、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました計画作成協議会の皆様をはじめ、アンケート調査などにご協力いただいた市内の高齢者や介護事業所等の皆様、幅広くご意見をいただいた市民の皆様にお礼申し上げますとともに、今後とも計画の推進に対しまして、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年3月

小郡市長 加地良光



目 次

第1章	計画の策定にあたって	1
第1節	計画策定の背景と趣旨	1
第2節	計画の位置づけ	5
第3節	計画の期間	6
第4節	計画の策定方法	7
第2章	高齢者を取り巻く現状	8
第1節	人口・世帯の状況	8
第2節	介護保険事業の状況	12
第3節	調査結果の概要	16
第3章	計画の基本的な考え方	55
第1節	基本理念	55
第2節	基本目標	58
第3節	施策の体系	60
第4節	日常生活圏域の枠組み	63
第5節	被保険者数と要支援・要介護認定者数の推計	80
第4章	施策の内容	81
基本目標1	地域包括ケアシステムの推進	81
1	地域包括支援センター機能の充実	81
2	在宅医療・介護連携の推進	83
3	認知症ケア体制の整備	84
4	権利擁護体制の充実	87
5	生活支援体制の整備	89
基本目標2	健康づくりと介護予防の推進	91
1	健康づくりの推進	91
2	介護予防・生活支援サービス事業の充実	93
3	一般介護予防事業の充実	95
4	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	99

基本目標 3	高齢者の社会参加及び在宅生活の継続支援	101
1	社会参加の推進	101
2	福祉意識の啓発と市民参加の推進	107
3	在宅生活の継続支援	110
4	家族介護者支援の充実	114
基本目標 4	安全・安心につながるサービスの充実	115
1	住環境の整備	115
2	生活環境の整備	116
3	災害に備えた支援	118
基本目標 5	介護保険サービスの充実	119
1	介護保険サービスの向上	119
2	居宅介護（介護予防）サービスなどの充実	122
3	地域密着型サービスの充実	126
4	施設介護サービスの充実	128
第 5 章	介護保険事業に係る費用と保険料の算出	130
第 1 節	事業費算出の流れ	130
第 2 節	事業費の見込み	131
第 3 節	第 1 号被保険者介護保険料基準額	134
第 4 節	所得段階別保険料	135
第 5 節	財源構成	136
第 6 章	計画の推進	137
第 1 節	推進体制	137
第 2 節	計画の進行管理及び点検	138
第 3 節	計画の周知	138
資料編		139
1	小郡市高齢者福祉計画作成協議会設置規則	139
2	小郡市高齢者福祉計画作成協議会委員名簿	141
3	計画策定の経緯	142
4	用語解説	143